

秋も少しずつ深まってきました。
農作物の収穫が最盛期を迎えるこの時期、新米も市場に出回り、米不足が緩和されることを期待しています。
秋の味覚に紅葉狩り、北海道らしさを存分に味わいたいです。

☆☆☆☆☆☆ 目次 ☆☆☆☆☆☆

- 【1】移動工業試験場(苫小牧)を開催します【参加無料】
【2】ものづくり関連の各種研修会のお知らせ(3件)【参加無料】

【1】移動工業試験場(苫小牧)を開催します【参加無料】

道総研工業試験場では、道内中小企業の技術力の向上と地域産業の振興発展を図るため、11月12日(火)に苫小牧市テクノセンターにて、移動工業試験場を開催いたします。今回の内容は、主に製造業の皆さまのご参考としていただける内容となっております。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

◆日時:令和6年11月12日(火) 14:00～16:00

◆場所:苫小牧市テクノセンター2階会議室
(住所:苫小牧市字柏原32-27)

◆申込締切:11月6日(水)

◆講演内容

1. 高出力レーザーを用いた材料加工技術について

道総研 工業試験場 材料技術部 素形材技術グループ 主査 櫻庭 洋平
近年普及が進んでいる、ファイバーレーザーや半導体レーザーなどの高出力レーザーを用いた材料加工について、メリットや活用のポイント、道総研における活用事例を紹介する。

2. 施設のエネルギーマネジメント

道総研 エネルギー・環境・地質研究所
資源エネルギー部 エネルギーシステムグループ 研究主幹 白土 博康
施設におけるエネルギーマネジメントに関する説明。現状の利用調査、測定によるエネルギー使用量の把握、運用改善または設備導入による省エネ事例、省エネルギー・経済性評価などに関して概説する。

3. 地下水熱利用ヒートポンプシステム導入のプロセス

道総研 エネルギー・環境・地質研究所
資源エネルギー部 エネルギーシステムグループ 研究主幹 白土 博康
地下水熱利用ヒートポンプシステムの導入プロセスの説明。具体的事例を挙げ、採熱方式の選択、帯水層に関する事前調査、試験井戸による事前調査、熱源システムの設計・導入、省エネルギー・経済性評価、運用改善など、各段階における検討すべき事項留意点を概説する。

4. 水処理技術の基礎概論

道総研 エネルギー・環境・地質研究所
循環資源部 環境システムグループ 研究主幹 佐々木 雄真
用排水の生物処理、物理化学処理等、各種水処理技術の基礎について解説する。また、最近の研究事例についても紹介する。

※その他、関係機関からの業務紹介がございます。

◆申込フォーム

<https://x.gd/nicY0>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。

<https://www.hro.or.jp/upload/52025/idoukousi241112.pdf>

【お問い合わせ】

道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター(難波)

電話:(011)747-2354 / FAX:(011)726-4057

E-mail:iri-shien@ml.hro.or.jp

【2】ものづくり関連の各種研修会のお知らせ(3件)【参加無料】

道総研産業技術環境研究本部ものづくり支援センターでは、道内のものづくり企業等を対象に、各種研修会を予定しております。
現在、下記研修会の参加を募集しております。皆様のお申し込みをお待ちしております。

[1] 3Dデジタル造形研修(第3回)(締切11/7)

◆日時:令和6年11月14日(木)13:15~17:00

◆方法:ハイブリッド(現地会場:工業試験場 札幌市北区北19条西11丁目)

◆内容:3Dプリンタを活用する企業から、航空宇宙分野での利用法や高品質な金属3D造形物を紹介します。講演で最新技術の実例とその実用的な応用方法を学ぶとともに、工業試験場に新しく導入した光造形方式の3Dプリンタの見学会も同日に開催します。

◆講師:

(株)岩谷技研 主席研究員 棧敷 和弥 氏

金属技研(株) 課長 増尾 大慈 氏

シーメット(株) 部長代理 中山 智 氏

◆申込フォーム: <https://forms.gle/eC9BHAcDNFCaiQPy6>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。

<https://www.hro.or.jp/upload/51958/243d1114.pdf>

[2] ロボット活用人材育成研修(第3回)(締切11/7)

◆内容:ロボット活用・導入の知識を基礎から学ぶ4回構成のセミナーです。第3回では、真空式ロボットハンド、センサ内蔵ロボットハンドを扱う2社を講師とし、ロボットハンドの選定方法や活用事例などを学ぶとともに、実機によるデモも予定しています

◆日時:令和6年11月21日(木)13:30~16:00

◆方法:ハイブリッド(現地会場:工業試験場 札幌市北区北19条西11丁目)

◆講師:シュマルツ(株) 山内 大輔 氏

(株)Thinker 中野 基輝 氏

◆申込フォーム: <https://forms.gle/CSR6NFfSybC2NB1CA>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。

<https://www.hro.or.jp/upload/52042/20241121roboth.pdf>

[3] 自社でできるRPA業務自動化実践セミナー(締切11/22)

◆日時:令和6年12月3日(火)13:30~16:00

◆方法:ハイブリッド(現地会場:工業試験場 札幌市北区北19条西11丁目)

◆内容:DXを実践する手段の一つであるRPAを活用した業務プロセスの自動化や業務効率化の具体的な手法や道内の活用事例を紹介します。RPA導入を検討している企業や、導入後の運用に課題を抱えている方は、ぜひご参加ください。

◆講師:

(株)NTTデータ北海道 主任 高橋 弘大 氏

(株)佐藤製線所 室蘭工場 庶務課 係長 山崎 瞳 氏

経済産業省 北海道経済産業局 地域経済部 製造・情報産業課

◆申込フォーム: <https://forms.gle/B9sN8zbXULta5fUY6>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。

<https://www.hro.or.jp/upload/51957/24RPA.pdf>

【お問い合わせ先】

道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター(井筒)

電話:011-747-2324 / FAX:011-726-4057

E-mail: kaihatsu@hro.or.jp

=====

■□■ このメールマガジンについて ■□■

令和6年4月号から、メルマガの配信方法を変更しています。

登録内容の変更や、アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記のメールアドレスにご連絡ください。
変更の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございます。ご了承ください。

▼購読申込・変更・配信停止はこちら
iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp

◎皆さんからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております

[編集・発行]

(地独)北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター 技術支援部工業技術支援G

E-mail: iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp

ホームページ:

<https://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/index.html>

=====